

事例 33 村有林の整備に向けた技術支援

(北海道森林管理局 石狩森林管理署)



- 北海道余市郡(よいちぐん)赤井川村(あかいがわむら)村有林
- (左) 赤井川村職員に森林調査方法を説明している様子
(右) 森林官の指導を受けながら 立木調査を行う村の林務担当者

赤井川村は、地域の森林資源の循環利用に資するため村有林の整備を進めたいとの意向がありましたが、現在の村職員には森林施業に関する実務経験が十分ではなく、森林経営計画の作成や事業の発注が難しい状況にありました。このため、令和4年度、赤井川村からの要請を受けた石狩森林管理署では、同署の職員で組織する「民有林支援サポートチーム」により、森林施業の考え方や間伐が必要な森林の調査方法、森林整備の効率的な実施方法等について助言を行い、その結果、村有林における間伐等の森林施業の計画を含む森林経営計画が作成されました。今後は、この計画に基づく事業実行について助言を行うとともに、村有林に隣接する国有林との共同施業について検討していくこととしています。

本取組については、同署管内市町村の林務担当者との各種会議において紹介しており、引き続き、市町村を始めとする民有林行政に対する技術支援に取り組んでいきます。